

神に愛されている人よ。恐れるな。  
安心せよ。強くあれ。強くあれ。  
(ダニエル 10:19)



ハレルヤ！ 皆さん、その後、  
いかがお過ごしでしょうか。コロナ  
ウイルスの感染問題で大変な日々で  
す。感染者数等が改善し、社会は動  
き出していますが、落ち着かない日々  
が続き、長期戦ですね。

チアも3月からのイベントは、コ  
ンベンションも含め、中止、順延と  
なりました。

今年11月の白馬セミナーも来年  
に順延との判断に至りました。全国  
の皆さんからお申し込みや問い合わ  
せをいただいておりますので、



とても残念で、申し訳なく思います。この間、様々な痛み・苦しみを体験されている皆さんに改めて、神様の慰めといやしを祈ります。

通常でない社会ですが、聖書にある通り、この状況を許された背後に神様の最高の御計画、「神がすべてのことを働かせて益としてくださる」(ローマ8:28)、「すべての事について、感謝しなさい」(1テサロニケ5:18)との神様の確かな計画と御手が働いていることを示されます。最善の祝福の種がまかれている真実に、強い希望を持てることは素晴らしいですね。

企画等は中止でも、チア・にっぽんは、皆さんのことを、微力ながらいつも応援させていただいています。子どもたち、次世代の魂の環境整備のために心は一つ、キリストにあるきずなを深くして進んでいければと願っています。

幸いなことに、ここ数か月、メンバーの皆さんや新しい皆さんからのアップデートやお問合せも増え、電話、メール、zoom等で対話させていただいています。

順延が続き、お待ちいただいております「青木誠一コーチによる誰でも走れるセミナー」は、9月29日(火)に人数限定で実施を決定し、準備を始めています。国会やアメリカのHSLDA(ホームスクーリング法律擁護協会)との連携も進めています。

ほかにも、ささやかでも、皆さんのためにできることは全力で取り組ませていただきたいと思います。祈っている次第です。顔を合わせる機会は減っても、さらに心を合わせて一緒に連帯していきましょう。何かありましたら、いつでも、何でも遠慮なくご連絡ください。また皆さんと再会できる日を楽しみにしつつ、皆さんへの祝福をますます祈っています。

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

## 未来からのスタート — キリストに聞き従う者の真価

いつもとは異なる社会状況の中で、神様と天国に焦点を合わせ、目を向け続ける機会や考える時

間が増えていることは幸いです。コロナ感染が拡大する中、痛み・苦しみを体験された皆さんへの神様からの慰めを改めて心から祈ります。

このような大変な時代ですが、聖書は私たちに、未来からのスタートを命じておられることを示さ

れます。未来から逆算し、今なすべきことを考え、祈り、実行し、使命に生きる、聖書が示す人生の真髓に向き合う生き方です。

「……イエスは百人隊長に言われた。『さあ行きなさい。あなたの信じたとおりになるように。』すると、ちょうどその時、そのしもべはいやされた」(マタイ8:13)。



チア・コンベンション2019 東京会場にて



聖書は、まず聖書が示す未来を信じ、なすべき今の行動を取るように示します。

言い換えれば、聖書を通して未来を知らされている者たちが、その真価を発揮し、落ち着いて、周囲の人々を助けやすい時代です。

全国的、世界的に休校が相次ぎ、人々がホームスクーリングを体験してきました。その中で、これまでホームスクーリングの心で歩む訓練を受けてきた私たちは、たとえ数か月であっても、ほぼ全員に近い全国の皆さんと共通の体験を持つことができました。私たちはこれまでの経験を活かし、神と人とに一層、効果的に仕えられる時代でもあります。

また、大切な我が子を最善の教育環境で育成するために、いよいよ親が立ち上がって心を注ぐ時が来ているのではと思います。聖書に立つ教育、ホームスクーリングへの確信、自信を深め、一層、祈りと力を注ぐ時ではないでしょうか。ここ数か月、様々なニュースが飛び交う中で、そのようなことが教えられています。

## 時のしるし

父の心を子に向け、子の心を父に向け

て（マラキ 4:6）

聖書は、未来を明確に記しています。終末の時代に起こることの一つに「戦争」「地震」「飢饉」「暴動」と共に「疫病」があります。でもキリストは恐れるなどと言われます。「『戦争や暴動のことを聞いても、こわがってはいけません。それは、初めに必ず起こることです。だが、終わりは、すぐには来ません。』それから、イエスは彼らに言われた。『民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がり、大地震があり、方々に疫病やききんが起り、恐ろしいことや天からのすさまじい前兆が現れます。しかし、これらのすべてのことの前に、人々はあなたがたを捕らえて迫害し、会堂や牢に引き渡し…それはあなたがたのあかしをする機会となります』（ルカ 21:9-13）

終わりの時に起こる疫病等の規模は、人類の3分の1の人々が亡くなるレベルと書かれています。「これらの三つの災害…のために、人類の三分の一は殺された」（黙示録 9:18）。現在のコロナは、そのレベルではないでしょう。それでも今回、世界が揺るがされる状況が許されたことから、「時」が近づいていることは確かで、迫害や憎悪が迫る前に、しっかりとキリストの愛と福音

を宣べ伝えていける次世代、子どもたちの教育に尽力し、「父の心を子に向けさせ、子の心をその父に向けさせ」ていく必要と祈りを覚えます。聖書に「主の大いなる恐ろしい日が来る前に、預言者エリヤをあなたがたに遣わす。彼は父の心を子に向けさせ、子の心をその父に向けさせる。それは、わたしが来て、のろいでこの地を打ち滅ぼさないためだ」（マラキ4:5、6）とあるからです。

## すべての人々へのキリストの愛と赦し &子育ての緊急性

神様から、すべての人間へのメッセージは変わりません。全世界のすべての人々は、神様に愛されており、本来の使命が与えられていること。すべての人々がその本来の使命に生きるために、私たち罪の罰の身代わりとしてキリストが十字架で流された血潮によって赦されるという、愛と希望の福音を聞き、受け入れる必要があること。

その福音を分かち合うため、私たちは「聖書に立つ教育」に召されています。この大事な時期を

逃さず、聖書に立つ子育てに力を注ぎ続けられるよう、神様は力と希望と使命と祝福を与えてくださっています。その強い目的を胸に、まだ「光あるうちに」（ヨハネ12:35）、聖書が示す終わりの時から逆算して、世界の人々に福音を分かち合う緊急性のあるミッション、この「子育て」に、継続して力を注いでいくことを改めて強く示されています。

## 額を金剛石のようにして恐れず、ひるまずに！（エゼキエル3:9）

預言者エゼキエルはバビロン捕囚という厳しい特別な状況下で、神様から、終末の世界に起こること、悔い改め、福音を伝える使命、希望と復活……と、様々な幻を見せられます。「ケバル川のほとりで、捕囚の民とともにいたとき、天が開け、私は神々しい幻を見た。…はつきりと主のことばがあり、主の御手が彼の上にあった」（エゼキエル1:1、3）。そして、人々に神の声を届けるとの使命が与えられ、「恐れない、強い心」とい



乾 奈々さんの手術と回復のためにみんなで祈りました！（大阪会場。前列左は夫の亮介さん）

う必要な強化策が与えられます。「わたしはあなたの額を、火打石よりも堅い金剛石のようにする。彼らは反逆の家だから、彼らを恐れるな。彼らの顔にひるむな」(3:9)とある通りです。何があっても、主にあって感謝し、優しく、しなやかに強く接していく時が来ていることを思います。



ヨセフもダニエルもネヘミヤも異邦人の地であって、愛され、信頼され、重職を任され、そして神の栄光を成し、栄光を現していきました。イエス様ご自身も神と人々に愛されて成長しました。同時に、イエス様ご自身がそうされた通り、私たちも人々に憎まれることが聖書に記されています。「そのときは、人々が大ぜいつまづき、互いに裏切り、憎み合います。…不法がはびこるので、多くの人たちの愛は冷たくなります。しかし、最後まで耐え忍ぶ者は救われます」(マタイ 24:10-13)

私たちも、子どもたちや家族、人々と接しながら、育成と成長の時期を過ごし、この特別な時代の一瞬一瞬に神様の声に聴き従い、恐れることなく、金剛石のように堅い額をもって、ひるまず、優しく、しなやかに、愛と使命に生きるよう祈っていくことを示されます。

私たちも、子どもたちや家族、人々と接しながら、育成と成長の時期を過ごし、この特別な時代の一瞬一瞬に神様の声に聴き従い、恐れることなく、金剛石のように堅い額をもって、ひるまず、優しく、しなやかに、愛と使命に生きるよう祈っていくことを示されます。

## コンベンション・白馬ほか、来年への順延について

上記の通り、コロナ感染拡大・第二波の備えを受けて、チア・につぽんの今年のイベント企画は、約20年継続してきた6月のコンベンションや白馬セミナーを含め、中止、来年への延期となりました。講師のスティーブ&メーガン・シェイブナーさんご夫妻は、日本のホームスクーラーを愛し、

ホームスクーリング・ムーブメントを心から大切に思ってください、コンベンションの中止決定後、11月の白馬セミナーの来日を約束していただきました。

スティーブさんは、2001年9月11日に世界貿易センタービルに激突した飛行機を操縦する予定でしたが、前夜に突然交代することとなり、生かされた方です。多くの皆さんと共に楽しみにし、11月の来日の約束をうれしく思いました。

ただし現状や皆さんの健康を考慮し、今年の白馬セミナーも慎重に考え、順延せざるを得ないかなと思いました。幸い、シェイブナーさんご夫妻は、来年の白馬に来てくださることを約束していただきました。来年はこれまで通り開催できるよう、どうぞ続けてお祈りください。

今年は、秋の野外運動企画として「チア・オリンピック」等は開催できるのではと検討しています。また国会とのネットワーキングは継続し、チアのホームページ、ブログ等を媒体に、様々な情報発信を継続していければと思っています。皆さんとお会いする機会が順延となり、とても残念ですが、今年は方法を変えて新たに連帯し、来年、再来年以降に通常のコンベンション、サマーキャンプ、白馬セミナー等、実施していければと思っています。お祈りとご参加のほど、どうぞよろしくお祈りいたします。

## 連帯のきずな

この数か月、うれしいこと、悲しいこと、感謝な知らせがチアに寄せられました。15ページから、その一部を特集しています。ご家族の思いを尊重し、掲載していない知らせもあります。痛んでいるご家族のために祈っていただければ幸いです。

今年は、学校、教育委員会との関係で連絡をいただき、やり取りさせていただいたケースが例年より多かったです。ホームスクーリング歴18年あまりのご家族もいれば、10年あまりの中堅家族、また、新たにスタートの皆さん、海外から日本に移住したホームスクーラーの皆さんと様々でした。

ホームスクーリングを含む多様な教育の重要性に鑑みる「教育機会確保法」が施行され4年。このような法律が全国津々浦々の学校・教育委員会に浸透していくためには、時間を要します。関係する国会議員や文科省の皆さんからも、私たちの啓発の努力を要請されているところです。

幸い、法律を論拠に「ホームスクーリングがよく分かるパッケージ」等をベースに解説すると、基本的に学校・教育委員会の対応は変わり、ホームスクーリングを制止させられたケースは今年も1件もなく進んでいます。「勉強不足ですみません

でした」とのコメントをいただきながら、圧力が和らいだケースもありました。とはいえ、新たな締め付けのようなケースも一部あります。これも予測通りです。

30年前から合憲合法が明確に確立されているアメリカで、弁護士10数人らが運営する「HSLDA ホームスクーリング法的擁護協会」（有料会員数10万家族）が、今も活発に用いられているのには理由があります。合憲合法が勝ち取られた後でも、少し目を離すと、ホームスクーリングの自由を抑圧する動きが、もぐらたたきのように生じているからです。日本でもアメリカと似た抑圧は続くと思います。

また、将来的には環境整備が進むとともに、合憲合法であっても、不当な介入や支配が始まることも予想されます。聖書にはイエスさまご自身、「全く罪が見られない」と結審が進みながらも、十字架で殺されることとなりましたし、パウロはじめ、多くの弟子たちも法律では問題なくとも殉教に導かれることとなりました。

ですから、私たちは「光あるうちに」、祈り続け、最善を尽くしていく必要があると思います。幸い、今は多くの国会議員の皆さんらと絆が与えられています。6月末には元官房長官、文科大臣の河村建夫衆議院議員との朝食会に招いていただき、全

国で元気に奮闘するチアのメンバーたちのアップデートができました。7月末には、元文科副大臣の笠浩史衆議院議員との昼食会に参加予定です。

引き続き、皆さんも啓発活動の継続をお願いします。何かありましたら、チア事務局まで遠慮なく問い合わせいただければと思っています。



河村健夫元官房長官、文科大臣との朝食会にて（2020年6月23日）

## 戦う「時」の見極め

皆さんから寄せられる最近のご質問に変化の兆しもあります。これまでは、学校・教育委員会の不理解に対して、これは法的にも正しいことだから「哀願する必要はない」「許可をもらいに面談に行くのではない。誠意と感謝を示すためにも報告に行く」との姿勢で伺いましょうと励ますケースが多かったです。その後、「教育機会確保法」の施行もあり、法的な根拠もより具体的に明確になり、「哀願」の必要は実際無くなりました。

最近のご質問はこれまでと同様の質問もありますが、以前と違い、法的に明確に守られているとの前提に立ち、「教科書を無料配布で受け取れるはず」「卒業証書がもらえるはず」「中学に学籍がおけるはず」といった案件も寄せられ、たくましい展開だなーと思っています。私からの返信としては、『教育機会確保法』や『憲法』を盾に、法解釈を戦えば勝てると思います。しかし、争点は、ホームスクーリングの継続や自由の確立といった本質ではないため、今、全面戦争すべきではないような気がします。祈りが必要です」と答

えることも増えています。

ホームスクーリング自体が阻止されるという動きや圧力があれば、それは全力で戦う必要があると思っています。これまで関係が与えられた方々（心ある文科大臣、副大臣、衆参文教関係の国会議員、また文科省ほか、関係者の皆さん）と連絡を取らせていただき、憲法、国際法、法律、社会の実情、そして聖書を根拠に相談させていただくことになると思います。でも派生する権利などを巡る戦いであれば、慎重に祈り、考えつつ対応していく必要があると思っています。

「教育機会確保法」自体も、非常に微妙であいまいな表現にあえて、とどまったところもあります。それは、今考えると神様が与えてくださった恵みでもありました。法案を成立させるため、法律のタイトルが「多様な教育機会確保法」から「教育機会確保法」に変わりました。一方、「多様な学習活動の実情を踏まえ」（基本理念第3条、附則3）「多様で適切な学習活動の重要性に鑑み」（13条）といった明確な文言が残されました。同時に私たちが反対していた教育委員会等による学習計画等の許認可制や家庭訪問制等の条項は削除され



ました。名を捨てて、実が残る選択です。それゆえ、今日の自由がより明確に広く保障されている、とても感謝な側面があります。

以前、HSLDA 弁護士のクリス・クリッカ弁護士が話してくれました。「日本は、ステルス爆撃機のように見えない形でホームスクーリング・ムーブメントが進んでいるのは、すごいね」。今はそのような状況が終わり、見える状況で進んでいます。

でも、まだまだ実力を養い着実に伸ばしていく段階です。法律をもって勝てる戦いでも、戦いとなれば無傷で終わらず、別なところで不要な攻撃やダメージ、締め付けを招くこともあると思います。「2万人の敵と戦う前に1万人の兵士で戦えるかよく吟味するように」という点を考え、作戦をよく練る必要があります。夜の戦場で無防備にサーチライトをつけて攻撃を誘導することを避けつつ、神様からの知恵を求めての対応が肝心です。

とはいえ、権利的なことでも大事です。即刻の対応が必要な場面もあると思いますが、慎重に吟味と対応をし、時には主に委ね、時には戦いも辞さず、神の召しに応じてホームスクーリングを行っていく。その本旨に立ち返り、一步一步、着実に環境整備の道を進んでいければ、と導かれる思いもあります。

必要なものは神様が与えてくださるとの信仰のもとに進んでいく時に、必ず必要が与えられる20年でした。以前に比べれば、とても恵まれた時代だと思います。今はさらに個別な点で、具体的に皆さんと話し、祈り、考えていく次のステージが与えられていて、とてもうれしいです。「たとえ、そうでなくとも…」(ダニエル3:18)との本質を大事にしながら、対応を考えられたことを、とても感謝に思います。

## 1 家族のために

3月に、「誰でも早くなるセミナー」の開催をめぐり、お申し込みの皆さん全員と何度か相談しました。当時は、まだ文科省等も健康のための運動を奨励しているタイミングでした。参加者の皆さんには、「医学的にも、社会的にも、安全と判断されれば、1家族でもご希望がある限り、神様の

御心と思えば実施させていただこうと思っています」と、チア設立当初からのモットーをお伝えしました。何人かの皆さんから「ドキリとしました」といったご返信いただきましたが、それは本心からの思いです。全員が実施を希望され、準備を進める中で、参加希望家族が増えていき、当日参加を含めると大人数になる可能性が出てきました。

実施を考え、ロサンゼルスからのチケットを確定した直後、アメリカで感染が拡大し、様相は一変。アメリカからの帰国者の入国制限が検討され、飛行機は1日置きに欠航となり、私とジョセフの乗る便は、アメリカからの入国規制が始まる2日前に到着。それが最終便となりました。日本でも感染が拡がり、緊急事態宣言の発令等、政府や専門家会議での検討が報道されました。そうした状況の変化を考え、また参加者の急増もあり、中止を決定しました。

入国制限の前日帰国でしたので外出には法的問題はありませんでした。約2週間、自宅で自粛しました。参加予定の皆さんもご理解くださり、前向きに受け止めてくださいました。実施はできませんでしたが、「1家族のために」との方針を喜んでくださいました。全国の皆さんに対しても同じ思いです。イベントに限らず、ささやかでもできることがあれば、神様の召しがある限り、1家族のために尽力させていただければと思っています。

お待ちいただいております「青木誠一コーチの誰でも早くなるセミナー」ですが、人数限定で9月29日(火)に、開催させていただこうと思っています。年齢に関わらず、必ず足が速くなりますよ。3度目の正直で、次は開催できればと祈っています。祝福をお祈り下さい。(P28・29をご参照ください。)

## 子育ての4つの鍵

青木コーチとの個人レッスンは継続させていただいています。長年、小学生から大学生、オリンピック選手のコーチングをしてこられた青木コーチから、励まされる言葉をいただきました。「ジョセフとお父さんを見ていると、ホームスクーリングには、教育の4原点が含まれていることがよく

分かります。①やって見せる②言い聞かせる③やらせてみる④ほめて終わる、の4点ですね」

その4点は、聖書と示し合わせても合致し、なるほど…と思いました。

#### ① 上手でなくても、親がやって見せる

最初に「やって見せる」。申命記6章にある子育ての大原則第一は、「親の模範」「親自身の在り方」ですね。親・祖父母に対してまず命じられている教育命令は「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい」(6:5)です。できる、できないにかかわらず、「親がやって見せる」ことが大事です。ちなみに、ジョセフは野球のコーチから教えられた守備のステップ&送球練習で苦労していました。自宅練習中、私もやってみたらできず、逆にジョセフはそのかっこ悪い姿にほっとしたようで大笑いし、その後、身に着けることができました。下手でもいいので、親がやって見せることは効果ありと確信しました。

#### ② 言い聞かせる

「これをあなたの子どもたちによく教え込みなさい」(6:7)。つまり、「よく言い聞かせる」です。

「よく教え込む」とは原語をたどると、繰り返し繰り返し教え、心に刻むという意味です。

逆に言えば、これは希望のメッセージ。何十回、何百回言っても失敗はある、分かっているも失敗はあるものだとして認識し、がっかりせずに、あきらめずに教え続ける必要があるとのこと。

脳医学者の小林耕太・同志社大学生命医科学准教授らが「勝てる脳、負ける脳 一流アスリートの脳内で起きていること」(集英社新書)に、スポーツや芸術分野で世界トップを極めた人々の分析をまとめています。ポイントは、「天才と言われる人々は努力の人」「厳しい練習の反復練習で脳神経細胞にセットされ、筋肉が反応できるようになる」「毎日、自転車をこいでも『上達』しない」「能力を分けたのは、厳しい効果的な練習の累積時間」「厳しい練習累積へのモチベーションを可能にする環境作りが必要」といった分析です。つまり、「驚



青木誠一コーチ。 ロンドン・リオ・東京の十種競技のオリンピック、右代啓祐選手をコーチング中。現在、ナイキが世界の陸上界を席捲している「つま先着地走法」を約30年前から提唱

異的なパフォーマンスをするためには、高いレベルの練習を繰り返し実行し、脳の神経細胞に刻み込む必要がある。そうした厳しい練習累積へのモチベーションを生む環境が必要」とのこと。

端的に言えば、脳科学的に見ても、ホームスクーリングは最善の教育方法ということです。親が祈りながら、愛と時間を注いで、繰り返し「言い聞かせる」ことは、人格面でも学業面でも、信仰の面でも、子どもたちの心に届き、良きメッセージが心と脳に刻み込まれ、効果的な行動を展開できると分析できます。

子育てをしていると、「子どもも分かっているはず」と思い、これ以上はいろいろ言わない方がいいかなーと迷う場面があります。確かに尊重して言わない方がいい場面あるでしょう。でもやは

り、そこは何歳であっても、ティーンになっても子どもは子どもで、親だけが見えていることがあります。聖書の言う通り、繰り返し繰り返し「子どもたちによく教え込む」必要があり、親の愛情と努力を通して聖書的なメッセージを理解し、心や脳に刻み込まれ、浸透していきます。親の役割は大きいのです。

### ③&④ 「やらせてみる」「ほめて終わる」

「習うより、慣れろ」で、子どもたちを励まし続け、「やらせてみる」ことは大事ですね。



つま先着地&歩幅増走法をジョセフ（11）に教える青木コーチ。「もも上げ」「立幅飛び（10歩）」「片足とび（各10歩）」「バウンディング（10歩）」週1-2回からで必ず早くなる！9月29日にセミナー予定！

そして「ほめて終わる」こと。達成したことや「良い子だね」「頭がいいね」と表面的なことをほめるのではなく、努力した姿勢や、子どもの存在そのものをほめることです。「良い子」であれば、ほめられるけれど、できなければダメな人間だと思ひ、難しいことに挑戦しなくなってきました。無条件の愛、「わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している」（イザヤ43:4）ですね。

「お父さんはよくほめておられますね」と青木コーチに言われました。でも時に、怒ってるつもりではなくても、「ダディ、そんなに大きな声で怒らなくてもいい」と言われることもあります。小さな声で優しく言ったつもりですが、「ダディの声は大きい」とのこと。そういう時は、私がジョセフの練習結果等につまみかきした時だと思います。

逆に、ジョセフが私の練習結果につまみかきし、怒られることもありました。そうした時の良いストッパーを見つけました。「赤ちゃんが歩き始めた時は、2、3歩目で転んでも、怒らないよね。よく1歩歩いたね！と、ほめるよね。3歩目で転んでも怒らず、2歩歩いたことをほめるでしょう。同じように、ダディができなくても頑張ってる時はつまみかきしないで、がんばったことをほめたら、やる気が出てくるよ」「ダディもだよ」と二人で話し合いました。

それで最近は、どちらかがイラっとして声が大きくなった時や、そうなりそうになった時にこのトピックを話すと、ブレーキになります。ますます積極的に受け止められるように、神様に祈り求める日々です。

「神に愛されている人よ。恐れるな。安心せよ。強くあれ。強くあれ」（ダニエル10:19）ですね。努力した姿勢、また子どもの存在そのものを「ほめて終わる」ということです。それでも、自分の力では全うできないので、イ

エス様に聞き、「最善の子育ての知恵が与えられ、実行する力が与えられるように」心から願い、知恵と力が与えられることを信じて祈る日々です。

## 進路について

今年はコロナで、進学、就職のタイミングもずれつつですが、皆さんからのうれしい、または、捲土重来をめざす浪人のお知らせ等もいただき、いずれにせよ、主に感謝し、成長ぶりを喜んでいきます。

埼玉大学教養学部、信州大医学部、富山県立大学電気電子工学科、青山学院大学経営学部、大手前大学通信教育学部、帝塚山学院大学リベラルアーツ学部、立教大学コミュニティ福祉学科、早稲田大学法学部大学院、YMCA スポーツ専門学校スポーツトレーナー科、同人間福祉科、韓国・慶ヒ(キョンヒ)大学韓国語学科、東京聖書学院卒・山形の教会への牧師就任、東京の教会の幼稚園教諭就任ほか、多くの皆さんからの朗報が届き、感謝しています。

さらに10年余り、チアのスタッフ、書籍翻訳チー



ホームスクーラー OB/OG らの応援に励まされる  
(大阪会場)



熱戦！将棋大会（自主企画 / 東京会場）

ムを担ってくださった辻 潤さんから、福島の新光学院高校の教頭を今春退職されたと連絡があり、募集依頼のあった宮城明泉学園を紹介させていただきました。その後、無事採用とのうれしい知らせが届きました。

引き続き、全国の子どもたち、チア・メンバーたちの進路、就職活動等への祝福をお祈りください。

## 伝道は止まらない

前宮城明泉学園理事長のピリポ・ブローマンさんから、チルミニを手伝ってくださっている丸森の皆さんの伝道レポートを受け取りました。「沖縄でも奈良・大阪でも九州でも宮城でも、全国のチアの皆さんが手伝ってくれたり、教会を宿泊場所に提供くださったりしてくれた」と感謝を伝えてくれました。

「宮城県丸森町役場の新聞を見るだけでも、終わりの時代が近づいていることを思います」とピリポさん。町発行の新聞には、2011年の東日本大震災の復興記事、原発事故の放射能の汚染



宮古島トライアスロン大会で、応援した長男、洋君とゴールする今井和彦さん  
両者の胸には、Jesus & チアTシャツ！

さらに詳細を知ると、「神様の計画はすごい。人間の想いを超えた、何と明確でしっかりした御計画を立てられているのだろう」と思わずにはられませんでした。

山形にチアのメンバーで、私にトライアスロンの夢を与えてくださったお師匠さんの存在の今井和彦さんという方がおられます。10年前、息子の洋君のホームスクーリングを志され、その後、丸森の啓明小学校に導

状況、昨秋の台風19号からの復興記事、そして今回のコロナ関連…と、これまで考えられなかった状況が満載とのことです。「聖書に、これからは愛が冷えていく時代とあります。ノンクリスチャンだけでなく、クリスチャンの中からも冷えていくことでしょう。でも、伝道は止まりません。神様が進められます。そのことを実感しています」とのことでした。

実際、全国の皆さんが伝道を助けてくれたこと、大変、感謝です。神様がホームスクーラーの皆さんを用いてくださり、イエス様のおかげで、不思議でうれしいネットワーキングが続いています。その1例を分かち合いますね。

## 主の山に備えあり

チルミニ・スタッフでお世話になっている丸森伝道チームの皆さんらは、昨年、沖縄伝道に行かれました。伝道地では地元教会の皆さんの助けが不可欠だったとのことです。

宮古島でお世話になった教会のAさん牧師家族は、10年ほど前に白馬セミナーに来てくださっていたそうです。とてもうれしいな—と思いました。

かれ、奥さんの久美子さんが同校の国語教師に導かれました。洋君は成長し、現在、仙台のグレープシティ社で働きながら、大手前大学通信教育学部で学んでいます。今井さんは不動産業を営まれながら、トライアスロンを行い、競技中は聖句入りのオリジナルランニングシャツで競い、ブログ等でも伝道を試みておられます。昨年も宮古島の鉄人レース、宮古島トライアスロン大会（水泳3キロ、自転車157キロ、マラソン42.195キロ）に応募されました。この大会は人気が高く、抽選で2年連続で落選されていましたが、昨年は当選。大会数日前に宮古島入りした今井さんは、地元教会の早朝祈禱会に参加していました。

妻の久美子さんとの電話中、久美子さんから「もしかして沖縄伝道チームが、宮古島にも行きたいと言ったから、行くかもしれない。その教会に、応援を頼んでみては？」と話がありました。和彦さんがA牧師夫妻に話してみると、白馬セミナーに参加されていたとの接点が分かりました。さらに、その教会に集うBさん夫妻は、現在、宮城明泉学園で副園長を務めるホームスクーラーの吉村忠敏さんが、以前牧師をされていた埼玉県教会に通っていたことがあり、伝道チームの働きもご存知で、丸森の皆さんと一緒に伝道体験もある

方々でした。

7月に扉が開かれ、伝道チームは宮古島に上陸、A牧師夫妻、そして教会の皆さん全員がそろって歓迎してくださいました。チームにとって初めての宮古島でしたが、およそ3週間、島の全戸（2万2千世帯）、全学校の皆さんに伝道パンフレットを配り、また各戸に了承をいただいて聖句看板（240枚）を貼らせていただけたとのこと。その間、多くの交わりや伝道応援、昼食等の提供、キャンピングカーでの滞在場所提供ほか、全面的なバックアップをしてくださいました。今井久美子さんはじめ、全国のチア関係者も加わり、教会の多くの皆さんが助けてくださったそうです。沖縄でホームスクーリングをしている弁護士の亀川さんファミリーも、沖縄伝道に加わり、ホームスクーリングパパの亀川偉作弁護士は、宮古島での仕事を通して加わることにもなりました。

「主の山の上には備えがある」（創世記 22:14）との聖書のことばがあります。「わたしの思いは、あなたたちの思いと異なり、わたしの道はあなたたちの道と異なると主は言われる。

天が地を高く超えているように、わたしの道は、あなたたちの道をわたしの思いはあなたたちの思いを、高く超えている。

雨も雪も、ひとたび天から降ればむなく天に

戻ることはない。それは大地を潤し、芽を出させ、生い茂らせ種蒔く人には種を与え、食べる人には糧を与える。

そのように、わたしの口から出るわたしの言葉もむなくは、わたしのもとに戻らない。それはわたしの望むことを成し遂げ、わたしが与えた使命を必ず果たす。」（イザヤ 55:8-11）ともあります。

伝道を志したチームや多くの皆さんに、神様は不思議な備えをしてくださり、宮古島と仙台・山形、白馬と沖縄とを結び付けてくださいました。

今年のコロナ期間中は奈良・大阪・九州各地・宮城での伝道が継続されました。「自粛期間中とのことで、自宅におられる皆さんが多く、伝道パンフレットを手渡しで受け取ってくださったり、スピーカーから流れる福音に耳を傾けてくださる方が多く、良い反響が例年以上に寄せられた」とのことです。また、奈良、大阪、九州各地のチアメンバーの皆さんが支援して下さり、教会のお風呂や休憩場を提供くださったり、伝道に加わってくださったとのことで深く感謝されていました。自粛が強化され、移動制限が始まる前に本拠地の宮城県に戻り、それ以降は宮城県内でいろいろな皆さんの助けの中で、伝道活動を継続できて



聖句看板にも、あたたかい御許可、たくさんいただきました！（宮古島にて）



おいしいランチタイム。楽しくあたたかい応援をいただきました！（宮古島の教会の皆さんと伝道チーム）

いるとのことでした。

主の山に備えあり。神様に一層つながって、神様からの備え、ネットワークを体験し、伝道の実を結んで歩いていきたいと、改めて祈りました。コロナで仕事や生活、様々な社会活動にブレーキがかかったとしても、「神様の伝道は止まらない」、ピリポさんの言葉が心に残りました。

この夏は、東京を中心に伝道活動を続けていければとのことでした。チャアでも、計画が定まり次第、情報をお伝えしようと思っています。無理のない範囲で大丈夫ですので、希望される方はどうぞご参加ください。

## 新たなホームスクーラーの誕生

コロナの中で、初めての方からのお問合せもずいぶんいただきました。「今からでも遅くないです」と、まずは親子のバイブルスタディや、ホームスクーリングマインドでの生活をお薦めしました。Dさんから、「ホームスクーリングを決断し、私も仕事を辞し、7月からホームスクーリングを始めます」とのうれしい連絡もいただきました。

昨日も、ずっとホームスクーリングマインドで教育を積み重ねて来られた、Eさんから、「娘が望んでいたホームスクーリングを選択することを、主人が同意してくれました」と連絡がありました。ハレルヤ！です。

エゼキエルのごとく、神様が見せてくださる新しい世界と未来を見つめ、エリシャのごとく積極的に主に知恵と力を求めていければと思っています。

ますます神様に目を向け、恐れずに安心して強くあり、そして、神様に与えられている大事なミッションへの努力を重ねたいですね。また、大切な子どもたちの魂を守り、育成し、キリストの栄光を現せる人物へと成長できるように愛情と力を注いでいければと思います。

できるだけ早く、再会できる日を楽しみに待っています。

ますますの祝福を祈っています。

主に在りて

稲葉 寛夫

## 学校・教育委員会との接し方 2020 vol.3

### ホームスクーラーへの教科書無償提供を巡る 教育委員会とのやり取り

コロナウイルスの感染拡大が進み、学校休校等も広がる中、ホームスクーリングに関する問い合わせが増えています。

ホームスクーリングは近年、環境整備が進み、多様な教育の重要性に鑑みる「教育機会確保法」の施行も4年目に入りました。その浸透には時間と努力も必要です。私たちチア・にっぽんを始め、関係各団体にも、国会のフリースクール等議連の議員の皆さんや文科省から全国の学校・教育委員会への周知・啓発の協力を要請されています。

こうした新しい状況下で、全国のホームスクーラーの皆さん一人ひとりの使命の重要性が増しています。最近もチア・メンバーのAさんから

市の教育委員会とのやり取りを相談され、神さまを賛美することとなりました。

稲葉さん

先日、小学校の担任から「来年度からは教科書を渡せない。意見あれば市教委へ」と言われ、本日も行って参りました。

担当者によると、

・元々(文字通り元々)教科書は学校で授業を受ける生徒のためというのが前提である。



キリストから目を離さないで、前進します！ (チア・コンベンション 2019 東京会場にて)

・元々そのような解釈だったのに、これまで曖昧で、学校に通わない子どもにも支給されてきたのが間違いであり、元々の解釈通り支給しない。

・不登校の生徒も同じ対応である（学校に来られるようになったら支給する）

・ホームスクールは学校に通う意志がそもそもないので、支給する対象でない。

・C市教委でなく、D県の姿勢である。

教育を受ける権利が奪われることや、教科書無償配布についての文言とか、できる限りあれこれ話したのですが、それ以上の答えはもらえず。

「学校に通わないなら教科書を支給できない法的な根拠はあるのか」と質問しましたが、「根拠になる文言はなく、あくまでも上記の解釈による」とのことでした。今日対応して下さった職員とはそれ以上話してもどうにもならないと思い、回答を文書でもらう約束をして帰宅しました。

C市教委だけでなく、D県の考えだということでした。D県の他の市ではどういう対応かは分かりません。これまでグレーだったのを、なぜ今年度から厳格にしたのか、理由もきっかけ

等も分かりません。

残念ですが、学校に通うことが前提という意識しかないようでした。しかも不登校生も、学校に通えてない内は教科書を支給しないとも。

教科書がないならないで、違う学習スタイルを選べばよいので大丈夫なのですが、なんとも腑に落ちません。

これまでは市教委とも学校とも良い関係が与えられていたので、ちょっと動揺してしまいましたが、今後どのようにしたらいいかアドバイス頂けると嬉しいです。

A

\*\*\*\*

Aさん

ハレルヤ！丁寧なレポート感謝です。教育委員会側の急な対応の変化に、さぞ驚かれたことでしょう。そのような中でよく頑張りましたね。多様な教育の重要性に鑑みて、憲法、教育基本法、教育機会確保法等に基づき、今回の行政の解釈と行動について、しっかりと法的根拠を正し、文書での回答を求めたことは良かったと思います。

腑に落ちないAさんのお気持ちを理解します。また、「教科書ないならないで違う学習スタイルを選べばよいので大丈夫」との余裕も素晴らしいです。主に在って感謝ですね。

「強くあれ、雄々しくあれ。わたしはあなたとともにいる」（ヨシュア 1:5）です。今回の急な変化の背後にも、急転を許さ





れた神さまの御手と御計画を感じます。「すべて感謝 (1 テサロニケ 5:18)」「主にあってすべて益と変えられる (ローマ 8:28)」でいきましょう。

文書が届いたら、ぜひ知らせてください。その文書に基づいて、対応を一緒に考えられればと思います。何かありましたら、何でも遠慮せず、ご連絡、ご質問ください。

私たちは、いつもAさんファミリーを応援し、主にあってつながっているし、できることがあれば何でも連帯し、深い絆でサポートしていければと祈っています。

主に在りて  
チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

\*\*\*\*

稲葉さん

先程、市教委から電話があり、先日の回答を口頭で頂きました。文書でお願いしたのにな、と思いつつ聞きました。

ホームスクーラーに教科書を支給しないこと

の根拠は、学校教育法の1条項(すみません未確認ですがそう仰ってました)による対象者に当てはまらないため、平成28年にD県教委から受けた指示によるとのこと。

支給するかしないかの判断は学校設置者である市教委に委ねられており、そのように判断した。

だが、今回内部協議したところ、ホームスクーラーにも教科書を支給することになった、…とのことですよ！前回のことを撤回し、支給することにしたので、回答文書は送りますが大丈夫ですか？と聞かれましたので、それならば必要ないですと伝えました。感謝します！

今回、このことを通して感情も揺さぶられました(正直プンプン怒りました)。

でも、ホームスクールを始めた頃こそたくさん困難がありましたが、神さまの守りの中、順調にやって来て、最近はお子さんのことで新たな困難もあり、いつしか自分の力に頼ってしんどいなと感じていました。

今回の教科書のこと、自分はイスラエルの民と同じだ、神さまに守られて順風だと恵みを

忘れてしまい、また困難に置かれると悔い改めて立ち返る、まさにその姿であると実感しました。神さまの守りと恵みなくしては、信仰によるホームスクーリングなど無理だということを再確認しました。

ホームスクール仲間や稲葉さんにも相談させて頂き、たくさんの方が祈って下さって感謝します。

そして私を悔い改めに導いて下さった上に、市教委の意見をひっくり返して下さった神さまの愛に心から感謝しています。

文書としては残りませんが、神さまのして下さいたことをご報告致します。子どもたちとも「神さまはこういう方だよね」と分かち合いました。本当にお祈りありがとうございました。

A

PS すみません。主人が帰宅し報告したところ、やはり後々のために文書にしてもらおうべきだと言われまして。明日勇気を出して、また市教委に電話しようと思っています。

\*\*\*\*\*

Aさん

ハレルヤ！ご主人のアドバイスに賛成です。文書化はとても大事です。祈ってます。

先方には、「文書化の件、主人と相談しましたところ、教育は子どもたちの一生が関わってくる大切なことであり、今後のためにも文書化しておきたい」と、ソフトに敬意を持ちながらも、凛としてリクエストされてはいかがでしょうか。具体的には以下の2点について「これまでの御発言の文書化をお願いします」と伝えてはと思います。

>ホームスクーラーに教科書を支給しないこと  
>の根拠は学校教育法の1条項(すみません未

>確認ですがそう仰ってました)による対象者  
>に当てはまらない

→1条校と思います。いわゆる文科省認可を受けた公私立の小・中学校ですね。

①「支給するかしないかの判断は学校設置者である市教委に委ねられており、そのように判断した」「昨年までは支給していたのに、当初、今年からは支給しないとの決定があった」という経緯と、そのような決定がなされた理由

②今回内部協議したところ、ホームスクーラーにも教科書を支給することになったという理由

特に感情的になる必要はなく、争う必要もなく、冷静に話されてはと思います。教育委員会も、前回これだけの判断をしてAさんに通告した事実がありますので、それは文書化する責務はあると思います。

私自身の考えとしては、今回の件は、特に争う必要はないと考えていました。理由は、教科書が渡されるかどうかは、「ホームスクーリングをやめさせるかどうか」といった根幹を揺るがす問題ではなく、Aさんが書かれた通り、別のカリキュラムを用いれば対応できることだからです。

政府、行政のサポートは、良い面もありますが、そうしたものを受け取っていくと、いつしか依存の関係もでき、神さまに頼って進めていくという塩気や自由を失い、いつしか聖書に立つホームスクーリングの力を失っていく危険性も伴いがちだからです。アメリカの歴史を見ても、そのリスクを学べます。

それで「教科書無料提供」をめぐるならば、争うまでのイシューではないと感じています。

一方、この件は、憲法、教育基本法、教育機会確保法の視点から違法行為が見られるとも思いました。

ただし、ホームスクーリングの可否といった



チア絵画コンクール授賞式 — お母さんたちも楽しむ！

根幹の問題ではないので、争いは避け、今後のために…とソフトに話される姿勢が良いのではと思います。

でも、様々な気づきの時となり、良かったですね。明日、神さまが知恵を与え、主にある圧倒的な勝利で会話がなされることを祈ります

主に在りて  
稲葉

\*\*\*\*

稲葉さん

C市教委からの回答が届きましたので送ります。前もって聞いて分かっていたことですが、なんだかスッキリしない回答ではあります。

長女の入学時はC市教委にホームスクーリングは理解されず、学籍を置かない選択をしました。

「通わない者には教科書は出せない。学籍を置かならPTAにも入らなければならない」と言われました。

文中の平成28年について考えてみますと、三

女が入学する頃がちょうど平成28年度です。その時の市教委担当者が理解ある方で、校長も理解して下さり、学籍も置き教科書ももらうことになりました。その時の市教委と校長が、D県教委の指示に従わなかったとされているのかもしれない。

同時期に同じ市内でホームスクーリングを始めたBさんにも、これまで普通に教科書は支給されてきました。Bさんへの対応が変わったかどうかは、まだ分かりません。

A

\*\*\*\*

Aさん

文書送ってくださり、ありがとうございます。私としては、今回、細かい表現はともかく、事実関係を記した文書を確保できたことが、今後のために良かったと思いました。

文書に記されている「28年（春？）のD県の教育委員会からの通達」は、28年12月14日に公布され、22日に文科省から通達されている「教育機会確保法」では認められなくなった古い違法的な見解です。今回、送られてきた文書には、変更の理由が書かれていませんが、その後、D県教育委員会においても、方針を変えることになった事実がクリアに書かれてありますので、良かったです。

今後、Aさんが体験されたような違法行為と思われる不当な、断定的な対応はなくなると思います。もし、何か不当な扱いが出てきた場合には、今回の文書を提示できます。

内容の細部を見れば、これまでの「県教委からの教科書を給与してはならない」が修正された点は合法であります。教科書給与は設置者

(市教委)の判断による」とは、憲法や教育機会確保法に照らし合わせてみても、今も違法行為として追及できるのではと思います。

「教育機会確保法」第十三条には、「多様で適切な学習活動の重要性に鑑み」とあります。今回の当初の市教委の通告は、そうした多様性を考慮せず「学校という建物での学習でなければ教育義務を果たしていない」との旧態依然とした法解釈を前提にした通告で、違法行為として追及できると思います。

ただ、前回お伝えした通り、今回の争点は「ホームスクーリングの実行」そのものではなく、「教科書の無償提供」を巡るものであり、法解釈をめぐって闘う意義があるかどうかは、よく祈る必要があると考えています。少なくとも今はないかと私は思います。

今回は、神さまの助けとAさんの法に立った姿勢と努力で、教科書が無償で提供されることになり、その経緯も文書化され、将来にわたる益となり、目的はほぼ達成されたと考えていい

のではと思います。

それ以上に、Aさんが、神さまにより頼んで進むことを再確認されたことは大きいと思います。そして、市教委の皆さんに対しても一石を投じ、冷静に積極的に堂々と対応され、文書を得たことも、大変良かったのではないのでしょうか。主にある様々な労苦を感謝します。

今後も何かあれば、いつでも問い合わせください。微力でも役に立てればと思って祈っています。

感謝しつつ  
稲葉

\*\*\*\*

稲葉さん

28年というのは、教育機会確保法の境目だったのですね。もっと勉強しなくては。

教科書のことを通らされた道に、神さまの御思いがあると受け止め、へりくだってホームス



クールを続けていきたいと思っています。

文書は届きましたが、新年度になっても今のところ学校からは連絡はなく、こちらから連絡すべきか迷うところですが、コロナでバタバタしている状況でしょうから連絡を待とうと思います。

的確なアドバイスを感謝いたします。

\*\*\*\*

Aさん

そうですね。良かったです。

>> 28年というのは、教育機会確保法の境目だったのですね。

はい。28年は教育法制の大きな転換点でした。

神さまが、ホームスクーリングを含む多様な教育に大きな祝福を与えてくださいました。

>>もっと勉強しなくては。

その調子です。これを機に、チア・マガジン43～46号の「教育機会確保法」特集を再度、精読してください。今回の教育委員会に見られるように、実際にはまだ法の理念や詳細が完全に浸透しているわけではありません。

A それで国会のフリースクール等議連の各議員や文科省の担当官僚からは、「ぜひ皆さんご自身も啓発に力を注いでください」と要請を受けています。今回、Aさんがその一翼を担ってくださいましたよ。本当によくやってくださったと思います。ドキドキされたと思いますが、素晴らしい健闘ぶりでした。

>>教科書のことを通らされた道に、神さまの御思いがあると受け止め、へりくだってホームスクूलを続けていきたいと思っています。



ハレルヤです。

「当初の約束通り、文書化してもらうように」とのご主人のご指示も大変的確でした。さすがです。

このようなお一人おひとりの働きが、行政を動かす、その声が国全体を正しい方向に導き、イエスさまの祝福される教育の在り方に進み、多くの方の祝福につながっていくと思っています。

稲葉

## 学校休校に伴うホームスクーリングへの問い合わせ

コロナウィルスに伴う休校の中で、チア・につぼんへの初めての皆様からのお問合せも増えています。B さんご夫妻の御許可をいただいて、ご家族とのメール交換の一部を紹介させていただきます。皆さまのご健康とますますの祝福を祈っています。

B さん

今回、コロナウィルスによる学校休校を機に、聖書に立つ教育、ホームスクーリング等の情報を求め、お問い合わせくださり本当に感謝です。息子さんの魂の行方や主にある将来がかかっていることで、神さまがBさんご夫妻に委ねられた大切な使命と責任ですね。

まずは、電話でお伝えした「初めてお問い合わせいただいた皆さんへの入門コース」(NL175号 P29 参照)の4つの教材情報を添付いたしますね。ホームスクーリングの大枠をつかんでいただけたと思います。またチア・マガジンを通して、ホームスクーリングの全体像、歴史、世界の最先端の情報、また日本での実践情報、法的環境ほか、詳細がよくお分かりいただけたと思います。

息子さんは小5ということでもまだ間に合いますし、これから右にも左にも行く、大事な年齢だと思えます。マガジン各号の目次を見て、飛ばし読みでも大丈夫ですので関心のある記事を読んで、積極的に情報収集して下さったらと思います。

「ホームスクーリングとは」「ホームスクーラーの進路」など詳細については、チア・ホームページ ([www.cheajapan.com](http://www.cheajapan.com))でも簡単にご紹介していますので、ご参照ください。

お問い合わせくださった「聖書に立つ教科書シリーズ」ですが、ご関心を持ってくださりともうれしく思いました。『聖書3』(主に3-5年生用)でも大丈夫ですし、主に6年生用(5年生や中1も可)の『聖書6』でもいいかもしれません。内容はどちらも深いです。どうぞ、息子さんに合うタイプの教科書をご選択ください(聖書シリーズは大体2学年で1冊になっています。内容的には『聖書3』でもかなり高度。『聖書7』以降の教科書は日本の神学校でも使われています)。

ちなみに、「リカシリーズ」は、内容的には小6レベルまでの内容を含み、聖書からの視点で分析されていますので、『リカ1』からスタートでOKです。

子育て本としては、直接にはホームスクーリングに言及していませんが、基本となる3冊を紹介させていただきます。『聖書が教える親の道』『チャイルドトレーニング』『聖書が教える親子のコミュニケーション』です。その他もぜひ読んで情報収集していただければと思います。

ホームスクーリングをフルタイムで実施する、しないにかかわらず、聖書に立つ教育に対する確かな意識と情報は本当に大事です。「形より本質を」で、私たちは20年前から「週2時間からのホームスクーリング」を勧めてきました。この機会がBさんご家族にとって、大いなる新しい祝福の時となりますように心から祈っています。

チアへの問い合わせを励ましてくださり、「きっととても良いことになると思います」といった趣旨で話して下さったD牧師にもくれぐれもよろしくお伝えください。

主に在りて

チア・につぼん代表 稲葉 寛夫



「私たち作ったの。気に入ってもらえる？」（自主企画 / 東京会場）

\*\*\*\*

稲葉さま

ハレルヤ！ 先日はこちらの質問に真摯かつ率直に答えて頂き、ありがとうございました。とても安心できて感謝しております。

お勧めして下さった書籍等を購入する前にもう一つ質問があります。SHOPにある「ホームスクーリングがよく分かるパッケージ商品」についてですが、今の段階の私たちにあつた方がいいのか、それともまだなくても大丈夫なのかが分かりません。よろしければアドバイスを頂けますでしょうか？

\*\*\*\*

Bさん

ぜひ、お勧めです。フルタイムのホームスクーリングをするか、週2時間からのホームスクー

リングマインドで進むかは別にして、すべての保護者の皆さんに受け止めておいてもらいたい情報です。できれば、チア・マガジン30冊以上の特別ディスカウントをご利用いただき、今回の「時」を活かして情報を集めていただくことが一番のお勧めです。

「パッケージ商品」（マガジン43～46号）を薦める理由は以下の通りです。まず、ホームスクーリングの全体像をつかんでいただけます。元文科大臣6名、文科副大臣2名らを含め、教育関係の国会議員、文科省ら約30名と私たちとの個人面談の記事から、「ホームスクーリングのメリットは」「真の社会性を育むために」「親に教えることができるのか」「憲法・法的な観点」ほか、よく尋ねられる質問に答えています。実際に議員の皆さんにも納得していただき信頼が得られ、他の議員を紹介していただいたり、チア・にっぽんが提案する方向で法案が修正されていくことにもなりました。チア・にっぽんの推薦者に名前を連ねてくださった議員もおられます。そのやり取りを通して、ホームスクーリングの本質に迫れます。

B

また、チア・につぼんのみが反対した法案の一部（例えば「毎月一度の家庭訪問制度」等）が削除となり、与野党の議員の皆さんから驚きと敬意の声をいただきました。これは神さまの大きな力と知恵が注がれたとしか言えません。近年、日本のクリスチャンの働きで法律が変わった事例は、稀有ともいえ、ものすごい神さまの力と御心が注がれたと考えています。そのような神さまの働きが、日本の国政の中核で行われていた、その証しのリアリティーが伝わり、信仰的にきっと励まされると思います。

また、「教育機会確保法」の全貌もよく分かります。「学校任せの弊害」に多くのクリスチャンが気づいていない中、むしろノンクリスチャンが先に気づいている側面もあります。日本の教育のあり方に関する最新の議論と法制度がよく分かり、多くの示唆や啓発される点があると思いますので、ぜひ熟読していただければと思います。

続いて、チア・マガジン 30冊以上ディスカウ

ントの推薦の理由です。マガジンには、聖書的な子育てや知恵、励まし、ヒント等がいろんな角度から情報提供されています。上記の「パッケージ商品」4冊は、超党派の国会議員、文科省ほかノンクリスチャン対象です。私たちがクリスチャンの団体であるという立場を明確にし、聖書等の引用も含め、福音も交えて話しています。ノンクリスチャン議員や文科省職員の立場を最大限考慮しながら、ポイントを絞って話し、言葉を選び、また執筆しています。

一方、それ以外のチア・マガジンの主な対象読者は、クリスチャンの保護者、教職者ですので、ずばり聖書全開です。聖書はチア・につぼんの基盤であり、真髄です。「子育て」「教育」という視点から聖書を読み解くと、深い知恵と真実が与えられます。半世紀を超える欧米でのホームスクーリングの歴史、また20年前にスタートした日本での実践を伝える知恵の宝庫であり、ぜひ触れていただければと願っています。ホームスクーラーの実践者が語る、現状の学校教育の危険性、また実際、ホームスクーリングに踏



チルミニ賛美練習風景より 「まずは、ぼくたち先輩が歌うから、見てて」

み出での困難、失敗点、神さまから新しく教えられたこと等、正直に誠実に実践的に書かれていますので、きっと多くの示唆がえられるのではと思います。

創刊号の私の巻頭言とジュリー・ホーンさんの記事では、聖書に立つ教育を概観できますので、ぜひお読みくださればと思います。

主に在りて  
稲葉

\*\*\*\*

稲葉さま

ご連絡ありがとうございます。昨日、注文した商品を受け取りました。迅速な対応ありがとうございます。ありがとうございました。

書籍やテキストの大きさと厚みに圧倒され、内容を読み、あまりにストレートなメッセージにさらに圧倒されながら読み始めたところです。息子はもうすぐ11歳となりますが、正直始めるには遅すぎたのかと思わされる場所があります。息子くらいの年齢から始められた方はいるのだろうか、との思いが拭えません。稲葉さんがご存じの方で10歳以上から始められた方はいらっしゃるのでしょうか。

さらに、私たちがクリスチャンホームに育ったわけでもないのに、ハードルが高いという感覚が抜けません。書籍は日本語に訳されていますが、感覚的には英語原書にいきなり当たってしまったようで、どこまで日本人の私たちの実生活に当てはめていけるのだろうかと思ってしまう。

B

PS 今日初めて聖書6を読みました。量的にはびっくりしましたが、読んでみたら結構できそうだったので、少しずつ進めていきたいと思ってます。息子より

\*\*\*\*

Bさん

ホームスクーリングを小学校高学年、中高生から始められた方々もずいぶんおられます。ですから「思い煩うことなく」「すべて時にかなって美しい」ですので、この時を「主の時」としてとらえて神さまに祈り求め、前向きに進まれてはと思います。

確かに早い段階でスタートするメリットは大きいです。魂が世に染まらず、悪影響を受ける前に始めることをチアも全力で薦めています。でも、それぞれに主の時があり、途中で気づかされた皆さんが立ち上がられた時にも祝福があります。チアとしても精いっぱいサポートしていければと思っています。

例えば、子どもに危険が迫っていると分かった時は、遅かろうとなんだらうと必死に最善の対処をされると思います。週2時間からのホームスクーリングであっても、本来親がなすべきことだと聖書が示していますから、目覚めた今、遅くありません。新たな意識で少しずつでも取り組まれると、神さまの祝福の中で必ず息子さんのためになると思います。

これには緊急性があります。子どもたちの心が傷つけられ、痛手を負い、今とは全く変わってしまい、親を見下げ、神さまとの関係を失っていく状況が来るかもしれません。あるいは信仰を持ったとしても、聖霊の実を結ばず、肉に属するクリスチャンとして、使命を失う道を選択していくかも分かりません。

だから、「もう遅いのでは…」と思わず、「今、主が時を与えてくださった」とすべて感謝してとらえ、前向きに、恐れず、祈り、勇敢に進んでくださればと心から思います。

昨夜、末っ子のジョセフ(11)が私に聞いてきました。「Bさんの子どもさんは名前、何て言うの? 多分、コンベンションとか白馬セミナー

に来てきつと会うことになるだろうから、名前を知っておきたいよ」「C君だよ。今10歳だって。ジョセフの1つ下かな。でもお父さん、お母さんは、ちょっと遅かったのではと悩んでおられるよ」「そんなことはないよ。中高生でホームスクーリングを始めた子、たくさんいるよ。それから、大きくなって始めるメリットもあるよ。僕の野球がそうでしょう。僕は10歳の夏に、みんなより遅く野球を始めたからこそ、伸びたよ。一昨年の秋に佐伯コーチ（元西武ライオンズ）やスコットコーチ（元メジャーリーガー）らに出会って習って、その教を素直に受け入れ、覚えることができた。もしみんなみたいに幼稚園や小1から野球チームに入って、自分の癖がついてたら、佐伯コーチやスコットコーチの教は受け入れられない心になってたと思う。遅く始めて良かったんだよ。それを伝えてほしいな」「そうだね。主の時だったね。その話は、ダディもBさんたちに伝えようと思ってたんだよ。必ず伝えるね。ありがとう」

ジョセフは現在、チームメンバー30人のうち29人がプロを目指す強豪チームに所属しています。昨秋からチームの5番を勝ち取り、2月から始まった新チームでは3番か4番です。

周りの子と比べるとスタートが遅く、チームメイトや、一部の親からもいじめられたりして、苦労はたくさんありました。でも、上記の特別コーチや良き監督・コーチらにも恵まれ、良き教を受け、努力も重ね、どんどん伸びていくことができました。私も預けっぱなしにせず、ホームスクーリングマインドで取り組み始めました。野球関連の本など300冊ぐらい読んだり、DVDを見たりして学び、ジョセフと一緒に訓練する気持ちで過ごしました。辛いいじめの時も、きつい練習の時も寄り添ってきました。もっと早く始めていれば…と何度思ったか分かりません。でも「主の時」がある、主により頼もうと思って努力を重ねました。そして主はゆっくりと状況を変えてくれました。今は野球をスタートして1年8カ月が経ちますが、4人の元メジャー

選手や2人の元プロ選手から、「将来はメジャーで活躍するだろう」と言われるところまで来ました。本当にそのようにメジャー選手になって神さまの福音を伝えることが許されるか、それは神のみぞ知ることですが、信じて励んでいます。

ホームスクーリングの観点から言えば、アメリカや日本のホームスクーラーの試行錯誤は、まさにBさんたちをサポートするためでもあるのでは、と思ったりもします。ですから、今からスタートでも大丈夫ですよ！今が主の時ではありませんか？とお伝えしたいです。

私自身の歩みは不十分で、失敗も多く、その後も山あり谷ありで、悔い改めることも多いです。でも、主のあわれみと恵みと赦しと愛の中で、ホームスクーリングに導かれて本当に良かったな—と思っています。

『聖書6』は、確かにレベルは高いですが、アメリカすなわち世界で最も人気のある聖書教材です。聖書に立つ教育カリキュラムを編纂している出版社は全米で200社ほどあります。本書は、ボブ・ジョーンズ大学出版といってその中でトップを争う会社で、特に「聖書」「りか」「世界史」の部門では半世紀余りNo.1です。トップになることは簡単ではなく、また半世紀にわたりトップということも素晴らしい点です。その実力と祝福を得た教材が日本で出版でき、多くのご家族に届けられることは神さまの奇跡とあわれみだと思っています。

完璧主義にならず、年間で4分の1進んだらOKとのフレキシブルな気持ちで取り組んでくださればと思います。また、楽しくても1日20分以上はやらないとか、ブレーキをかけてあげるぐらいが長く続くコツです。

私たちには3つの強い目的があります。「魂の救い」「キリストの弟子のこころを与える」そして「伝道・世界宣教」です。神さまの愛と赦しとあわれみの中で前進し、日本全国の子どもた

ち、そのご家族が祝福され、伝道に用いられていけばと願っています。

稲葉

\*\*\*\*

稲葉さま

一つ一つの疑問に丁寧にお返事くださり感謝しています。ジョセフ君のコメントもとても嬉しく、励まされました。「どうもありがとう」とお伝え下さい。

主により頼み、続けられている野球のお証を読み、ホームスクーラーならではの情熱と集中力に脱帽と同時に、私たちには息子のために何ができるかと我が身を省みる思いです。ジョセフ君のご活躍、お祈りしています。

家族で稲葉さんからのメールを拝読させて頂いたのですが、ジョセフ君の名前が出てくるやいなや、息子がチア・マガジンを持ってきて、ジョセフ君が載っているページを開き、「この子で

しょ！」と見せてくれました。息子は読書が大好きで、私たちよりも先にマガジンを読み進めていたようです（ちなみに『聖書6教師用』も盗み読みしていて、ユニットごとにある読み聞かせの物語を就寝前に読んでいます）。

今はちょうど休校中であり、形だけですが、ホームスクーリングを実践できる十分な期間が与えられています。まずは、聖書6と5年生の勉強を息子と進め、私たちは先日送って下さいました資料・書籍に早急に目を通し、今後のことについて祈りつつ考えていきたいと思っています。

私たちの不安・悩みを吹き飛ばすような稲葉さんの熱意、チア・マガジンに載っている皆さんの活動と笑顔、すべてに驚かされ励まされながら、この自粛ムードの日々を家族で乗り越えて行けることを感謝しています。

B



お待ちせ  
ました!

## 「青木誠一コーチの誰でも早くなるセミナー！ つま先着地&歩幅増走法」

年齢を問わず、どなたでも  
大歓迎です！

世界の陸上界の新記録を続々更新中のナイキ「バンパーファイアー」シューズの理念を30年前から提唱していた青木誠一コーチ（ロンドン・リオ・東京オリンピック十種競技代表、右代啓祐選手のコーチ）の指導です。

☆コロナ状況によって再延期の可能性はあります。お祈り下さい。



9月29日（火）  
13時～16時30分  
都立 東村山中央公園  
（定員20名）

- 会場：都立東村山中央公園中央広場  
〒189-0024  
東京都東村山市富士見町五丁目
- アクセス：西武多摩湖線八坂駅徒歩6分  
駐車場（10台）  
<https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/access051.html>
- 参加費：500円（中学生以上）、300円（小学生）、200円（3歳～幼稚園）、100円（0歳～2歳）  
※参加費には保険料が含まれます。応援の皆様にも参加費をお願いしております。（^^）。
- 申込締切：9月23日（水）

☆ 誰でも早くなる！小さな子からティーン、高齢者まで  
☆ 才能ではなく、環境・走法で早くなる！ホームスクーリングと重なります！

「私はまったく走れないので、私にはちょっと」というホームスクーラーのお母さんと電話で話しました。「そのような方のためでもありますよ。青木コーチは、誰でも早くなる！と確信されています。お母さんの頑張る姿は、きっと子どもたちへの励ましになりますよ」。そのお母さんは、参加を決断くださいました。「うちの子は、運動は自信ないです。きっと才能のある方が早く走るのでしょね」との声もいただきました。青木コーチはおっしゃいます。「違います。誰でも早くなります。才能ではなく、環境です。15才ぐらいのゴールデンエイジで良い運動環境を与えれば、伸びます。60代、70代でも伸びます。逆に言えば、今からでも正しい走り方の環境に置けば、誰でも伸びるのです！」

## セミナー参加で、メリットたくさん！

その理論がよくわかる！

☆ 車の急ブレーキ（つま先着地）で生まれる推進力が体感できる！

☆ ボルト選手の走り方がわかる！同選手が早いのは歩幅が広いから。ピッチは青木コーチの教え子、女子中高生とほぼ同じ1秒あたり4.38歩。日本の桐生・山縣・ケンブリッジ・多田選手といったトップ選手は、ピッチは1秒あたり4.7歩から5.1歩ということで全員、ボルト選手を上回る。差は、歩幅にあり、ボルト選手（41歩）より、日本選手は6歩（47歩）、中高生は15歩（56歩）多く、差が出る。

☆ つま先着地の推進力、歩幅を広くする意識付けと練習で誰でも着実に早くなる

☆ チーターがライオンに勝つ、歩幅増走法の練習法がわかる！

「（青木）チーターはライオンより速いのです。大きさでは、ライオンの体長は1.7-2.5m、体重120～250キロ、チーターは1.1-1.5m、21～72キロ。でもチーターは速いのです。ライオンは時速約60キロ、チーターは約110キロ。軽い体を武器に、チーターはしなやかにつま先走法で推進力を生みだし、歩幅、跳躍力でライオンを追い抜いてしまいます。小さな人も意識を変革していく中で早くなるのです」その練習ドリル、行います。

☆ 練習前、練習後の50m走の比較で早くなった結果を体験できます。

☆ ホームスクーラーたちの交わりの中での体力・走力・精神力・走る喜びアップで努力する心養えます。そのうち自信がつき、神様にさらに感謝！

（参考：チア・ニュースレター175号、176号、178号巻頭言より抜粋・チアHP/ブログで詳細全文読めます）

### 誰でも早く走れるセミナー！つま先着地 & 歩幅増走法 参加申込書

FAX 03-6862-8648 Email office@cheajapan.com

代表者 お名前 ( 歳)		お電話 / 携帯	
ご住所 (〒 )		Email:	
お名前 (ふりがな) 男・女 歳	お名前 (ふりがな) 男・女 歳	お名前 (ふりがな) 男・女 歳	お名前 (ふりがな) 男・女 歳
お名前 (ふりがな) 男・女 歳	お名前 (ふりがな) 男・女 歳	お名前 (ふりがな) 男・女 歳	お名前 (ふりがな) 男・女 歳
* 保険を参加者全てにかけますので、大人の方も年齢は必ずご記入ください。			
* 応援される皆様も参加費をお願いしています。ご了承下さい。			
* 郵便振替をご利用の皆様は、通信欄に「誰でも早く走れるセミナー参加費」とご明記下さい。			
参加費：大人（中学生以上） 500 円× ( ) 名 小学生 300 円× ( ) 名 3 歳～幼稚園 200 円× ( ) 名 0 歳～2 歳 100 円× ( ) 名 合計 ( ) 円			
<input type="checkbox"/> 郵便振替		<input type="checkbox"/> 銀行振込 三菱UFJ銀行 赤羽駅前支店	
チアにつぽん 00190-3-35461		ホームスクーリング・ビジョン株式会社 普通 1746716	
備考：			

## ♪ ボイス & メール ♪ Voice & Mail

● 主人の体調が優れず、入退院を繰り返しています。

陰ながら応援しています。皆様が守られますように！ (大阪 Aさん)

● 全知全能の主からの護り、祝福を心よりお祈りいたします。(愛知 Bさん)

● ニュースレター送ってくださり、ありがとうございます。(石川 Cさん)

● 孫たちがチアのお働きにより育てられたことを感謝しています。ホームスクーラーの祝福を祈ります。(滋賀 Dさん)

● チアにつぼんの働きが主にあって豊かに用いられますようお祈りしています。(長野 Eさん)

● Halleluiah！いつもありがとうございます。(埼玉 Fさん)

● 今年もチアのお働きがますます祝福されますように。(埼玉 Gさん)

● 教会員のお姉さまが京都府会議員をしていて、教育に深い関心をお持ちだそうです。そこで、マガジン46号を読んでもらっています。

今後どの様な展開になるか楽しみです。(京都グローリーチャーチ 吉田義則牧師)

● チアにつぼん20周年、おめでとうございます！心ばかりですが、献金させていただきます。子供たちもお小遣いから、参加してくれました(\*^^)v

過去のマガジンを読んで、NPOでなく株式会社で歩んでいる理由、感動しました。20周年を迎えたチアにつぼんが、主にあつてますます強められ、祝福され圧倒的な勝利をおさめますよう、家族一同お祈りします。「見よ、主を恐れること、これが知恵である(ヨブ記28章28節)」(山形 Hさん)



大阪会場分科会より「何して遊ぶ？ホームスクーラーにお勧めのボードゲーム」(竿代健&矢須子夫妻)

● コンベンション順延、大変残念ですが、この状況下では致し方なく、また早目のご決断も前進する上でよかったと思います。

普通の学校生活を送っていた多くのご家庭が期せずしてホームスクーラーとなりました。

この機会を良しととらえて、家庭礼拝等を積極的に取り入

れて、家族の時間を喜んで主にささげている様子が大変うれしく思っております。

終わりの時代を意識せざるを得ない昨今で、より一層気を引き締めて揺るがされないように、また神様の愛と憐れみに感謝しつつ歩んでいきたいと思えます。（神奈川 Iさん）

● 永年、ニュースレターを送ってくださり、ありがとうございました。

温かくレターを送り続けて下さった、この親切は忘れません。

チア・マガジンは、未信者の友人で、発達障害のお子さんをシングルで育てることになった方にお分けして、利用してもらえました。私自身も、いろいろと助けられました。

感謝を込めて献金させていただきました。本当に、長い間ありがとうございました。

皆さんの守りと、開拓者としての主にある命のかかわりが、続いていきますように。祈りをこめて。（千葉 Jさん）

● 早く走れるセミナー、順延とのこと残念ですが、現在の状況を見ると妥当なご判断と納得します。

講師の青木さんは、長男のかけっこ教室の先生ともお知り合いのようで、ご指導を受けることを楽しみにしていました。

コロナが治って、良い日に開催されますことを期待します。（東京 Kさん）

● 「早く走れるセミナー順延」のことも、先々への希望として、きっと長男は励まされることでしょう。

誠実なご対応、大変感謝です。（埼玉 Lさん）

● ホームスクーリングが、いかに素晴らしい教育法であるかをますます味わい知らされています。

チアにつぼんの御働きのうえに、稲葉さん・



「一番、喜んでるのは？」大阪会場にて

スタッフの皆様のう  
えに偉大な神様の守  
りと御祝福が限りな  
く豊かにありますよ  
う、お祈りしていま  
す！（石川 Mさ  
ん）



● コンベンション延  
期、やむを得ないこ  
とと思います。また  
よろしくお願いま  
す。

すべてを益とされ  
る主がいやし、解放、  
救いのみざわを成して  
くださいますように、私  
たちも用いていただけ  
ますよう祈っています。  
（神奈川 Nさん）

● 私はいつも通り元  
気です。今年の冬は暖  
冬で雪がほとんど積  
もらず、スノーボード  
の練習があまり出来  
なくてとても残念で  
した。

でも今は野菜畑に肥  
料をやったり、耕し  
たり、種まきなどを  
色々やっています。教  
会の果樹園でも色々  
な果樹の花が咲き  
始めています。

スタッフの皆様の健  
康が守られ、祝福さ  
れるようお祈りして  
います。（富山 Oさん）

● 4/14の聖句書道  
と絵画レッスンも延  
期となりましたね。

私達も Hope のバス  
ケの方でオリンピック  
センターを予約して  
いたのですが、しば  
らくオリンピックセ  
ンターの休館も延長  
されるそうですね。

コンベンションの  
事もお祈りしてい  
ます…。講師の方も  
来日は難しいでしょ  
うね…。

イスラエルの長男  
とも、今日電話で話  
しましたが、ずっと  
外出禁止で、飛行機  
も飛ばないような  
ので、彼の6月帰国  
も難しくなってい  
ました m(\_)\_m

また、色々な事が  
決まりましたら、お  
知らせいたします。

尊いお働きをして  
いるスタッフのみな  
さまの上に、神さま  
の恵みと助けと平安  
がありますように、  
お祈りしています！  
（神奈川 Pさん）

● 主人に50年携わ  
った建築の仕事が新  
たに奇跡的に与え  
られました。

土曜日には、仕事  
の幅を広げて新た  
な事業にも取り組  
んでいる最中です。  
主に祈り、主の導  
きにより与えられ  
た仕事です。

私たちの事を気に  
かけて下さっている  
稲葉さん、事務局  
の皆様これからも  
主の豊かな祝福が  
注がれますようお  
祈りしています。（  
滋賀 Qさん）

● 今日、家族で過  
越の食事を試しに  
やってみようとい  
うことになり、妻  
と子供たちが種な  
しパンを焼いたり  
していました。

主の十字架と復活  
の御業を、食事を  
通して体感するの  
はとても良い経験  
でした。

チアコンベンシ  
ョン順延の件、難  
しい判断をして  
いただき、心より  
感謝いたします。

くれぐれも、ご  
体調と安全が守  
られ、白馬セ  
ミナーに向けて  
の備えにも主の  
大いなる助けと

導きがありますように、祈らせていただきます。  
(東京 Rさん)

●先日、ウェブで行われた応用分析学(ABA)セラピスト年次大会においての発達障がい児の新たな教育の選択してとしてホームスクールを提案する発表をさせていただき、無事に終わりました。

神さまに感謝です。(神奈川 Sさん)

●そうですね、アメリカでも大変な状況になって来ましたね。。

1家族でも行くべき…という稲葉さんの情熱に驚かされています。(栃木 Tさん)

●稲葉さんのお父様の件、最期までイエス様を

伝え続けられたこと、励まされました。

我が家も主人の父が昨年10月にすい臓がんのステージ4であることがわかり、入退院を繰り返しています。あと1~3ヶ月、というような余命宣告もありました。

「イエス様を信じてもらいたい」と、私のできる限りのお見舞い、介護保険などの手続き等しながら、神様の愛を知ってほしいと祈っています。

娘の洗礼の証しや福音を加えて娘の旅行記を渡したり、ときには1日に2回訪問しています。

今日は福音を伝えるための小冊子を2冊持っていきました。

義母にまず渡したのですが、「Jちゃん(義父の名前)、こういうの好きじゃないのよ」と、はっきり拒否されました。

そのあと「なぜクリスチャンになったの?」と聞かれたので、証のチャンス!?!と、話そうと思ったら、逆に義母がなぜ洗礼を受けないのか、という話を聞かされました。

今まで出会った「クリスチャン」につまづいたから、ということでした。大学もミッション系だったし、友達も多く、教会にも通ってたことがあるのに、道徳的な話しか聞いてこなかったようです。

ということで、撃沈です。でも、前向きに受け止めています。

義父母が、イエス様を受け入れられるようにお祈りください。



眠りながら賞状を受け取る! 「あまりに楽しすぎて、はしゃぎ、眠ってしまいました!」(チア絵画コンクール表彰式にて)



(東京 Uさん)

● 本日、少しばかりの献金を送金させていただきました。

私も末っ子が大学生になり、今までとは違った毎日になってきています。思い返せば、ホームスクールをして、主の導きを感じながらも、周囲の理解が得られず、つらい孤独な時に、チアにとっても助けられ、励まされました。感謝の気持ちです。

皆さんの健康が守られ、その働きが神に用いられますようにお祈りします。(神奈川 Vさん)

● 「ホームスクーリングがよく分かるパッケージ」ほか、素敵なお配慮、ありがとうございます。感動しました！

チア・マガジン創刊号も追加で注文させていただきます。

子ども達と詩篇 91 篇を告白しつつ、主の栄光があらわされ続けることに感謝します！

御働きを通して、ますますジーザスファミリー

が増え広がることを祈りつつ… (宮崎 Wさん)

● 私共の歩みも 12 年が経ちました。長男は神学校の 3 年生となり学びと訓練が続いています。ことあるごとに、チアを通して学んだこと、教えていただいたことを思い出して励まされています。

次女は 4 月から教会付属の幼稚園で働きながら次の主の導きを祈っていくこととなりました。

3 女は 4 月中 2 です。暗唱聖句で恵まれていて、今は詩篇 119 篇に取り組んでいます。

恵みを証ししつつ、更にホームスクールの歩みを始めると家庭が起こされ、祝福の輪が広がって行きます様に祈りつつ歩み続けたいと思います。

チア・にっぽんのスタッフの皆様のお働きの上に益々の祝福がありますように。(東京 Xさん)

● 先日お知らせした義父が先週亡くなりました。亡くなる 1 日前には福音を明確に伝えるこ

とができました。声も出せませんでしたし、意識もはっきりしてなかったのですが、福音を語ってる間は目を開き、何度もうなずいてました。(東京 Yさん)

● 先日は「大草原の小さな家シリーズ」を送ってくださり、ありがとうございました。

私も子どものときに見ていたシリーズなので、子どもたちと一緒に楽しませてもらえて、本当に感謝しています。

また、昨冬の白馬セミナーでの GrapeSEED (英語教材) の分科会もありがとうございました。お陰様で、子どもたちが、大喜びで毎日聞いています。私が何も言わなくても、楽しいのと、どうしても英語が話せるようになりたい! という熱意から、主日以外は欠かさず聞いたり見たり書いたりしています。聞きしにまさる素晴らしい教材で、親も子どもも感動です! チアをとおし、丸森の皆さんをとおし、またさらなる主のご配慮、恵みをいただき、本当に感謝しています。(千葉 Zさん)

● コンベンション順延、ほんとうに残念ですが、全世界がこのような状況ですから仕方ありませんね。

これからの準備と変更に伴う手続き等がスムーズに進みますように。

いつもホームスクーラー & 予備軍のためにありがとうございます。

今回のシェイプナーで夫妻の講演、楽しみにしています。

余談ですが、私が留学中にお世話になったクリスチャンカウンセリングの教授も、元 US Navy のパイロットで、ベトナム戦争に従軍して撃墜され、でも奇跡的に生還された方でした。本も出版されてて、ずっと積ん読状態ですが、子どもたちも独立し始め、少し時間が持てるようになってきたので読んでみます。(北海道 aさん)

● いつも励ましに満ちたニュースレターをありがとうございます。

お父様がイエス様を信じられ、いつかまた天で再会できるのは、何よりの慰めであり、希望です。

今頃ちょうどお寂しい頃だと思います。私も昨年の夏に父を天に見送りましたが、今もまだ父と一緒に過ごした時を思い出しては、すぐ近くに父がいるような気持ちになったり、ふと父に似た人が歩いていたりすると感傷的になったりします。

稲葉さんと光子さん、ご遺族様に、神様の慰めが豊かにありますように。(埼玉 bさん)

( 次号に続く )

## 発達障害の治療の試み

柏崎良子 / 柏崎久雄 著・A5判・307P  
定価：本体 2,000 円 + 税

柏崎良子医師のマリヤ・クリニックにおける治療を、  
症例、検査の意味と意義、治療法、  
発達障害になる原因分析、  
治療の手順など詳細に記載しています。



### <本の内容>

序文 発達障害や精神障害の治療を願って

I. 発達障害から良くなった子供たち

II. どのように治療をするのか

A. 治療の枠組みと方法

B. 発達障害についての私たちの立場

C. 発達障害の治療への取り組み

D. 治療方法の説明

III. 治療に必要な知識や理論

A. 身体の形成と栄養の補給

B. 障害への対応の基礎知識

IV. 統計、よくある質問、索引

A. 発達障害検査統計

B. よくある質問



株式会社ヨーゼフ ご注文は TEL/FAX、アマゾンでの購入も可能です  
<http://yozeph.com/> TEL 043-207-6035 FAX 043-207-6036

## チア・にっぽんカレンダー

### ● 青木誠一コーチの誰でも早く走れるセミナー

9月29日(火)

都立東村山中央公園(予定)

### ● チア・コンベンション2021

2021年6月18日(金)～19日(土)

◇ 大阪羽衣青少年センター

2021年6月25日(金)～26日(土)

◇ 国立オリンピック記念青少年センター

基調講演: ハル&メラニー ヤング夫妻

### ● 白馬セミナー2021

2021年11月18日(木)～20日(土)

◇ ホテル・グリーンプラザ白馬

基調講演: スティーブ&メーガン シェイブ  
ナー夫妻

#### 【1月会計】

- 収入 -		- 支出 -	
献金	1,140,040	事務局経費	2,261,403
書籍・マガジン・教科書	631,475	通信運搬費	62,288
会費	5,000	交通費	24,703
広告	33,000	印刷費	0
DVD・CD	70,073		
その他	936,597		
	2,816,185	残高	467,791
		前月繰越	-220,211
		翌月繰越	247,580

☆ 尊い献金、会費の送金を  
心から感謝致します!

#### 【2月会計】

- 収入 -	
献金	2,187,450
書籍・マガジン・教科書	361,567
会費	65,000
広告	33,000
DVD・CD	26,444
その他	300,000
	2,973,461
- 支出 -	
事務局経費	898,795
通信運搬費	59,916
交通費	19,640
印刷費	1,929,510
	2,907,861
残高	65,600
前月繰越	247,580
翌月繰越	313,180

#### 【3月会計】

- 収入 -	
献金	1,294,778
書籍・マガジン・教科書	44,258
会費	35,000
広告	33,000
DVD・CD	34,452
出版献金	700,000
	2,141,488
- 支出 -	
事務局経費	1,732,548
通信運搬費	49,032
交通費	31,850
印刷費	304,172
	2,117,602
残高	23,886
前月繰越	313,180
翌月繰越	337,066

#### 【4月会計】

- 収入 -	
献金	1,285,738
書籍・マガジン・教科書	49,059
会費	20,000
広告	33,000
DVD・CD	11,968
	1,399,765
- 支出 -	
事務局経費	1,248,618
通信運搬費	61,669
交通費	191,697
印刷費	0
	1,501,984
残高	-102,219
前月繰越	337,066
翌月繰越	234,847

### チア・にっぽん事務局

〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103

TEL 042-318-1807 メール対応 FAX 03-6862-8648

メール office@cheajapan.com

